



「市総体の思い出」

校長 小池 毅

6月1日に学校が再開されてから約一か月がたちました。再開された途端に毎日蒸し暑い日が続き、グラウンドで行われていた体育の授業では、息が上がっている生徒たちが多くいたようです。休校中の運動不足や急な気温上昇に体が適応できないことが原因かもしれません。

この間学校では、午前・午後にクラスを分けた分散登校が2週間、その後は7校時授業が2週間続き、今月1日から平常の授業が行われています。また、生徒の委員会活動、部活動も行えるようになってきました。

新入生もやっと中学校生活に慣れてきたようです。部活動については3日にオリエンテーションが行われ、6日からの仮入部期間を経てから本入部ということになります。上級生と協力し合いながら、元気に活動してほしいと思います。

さて、以前ある新聞に「消えた最後の夏」という見出しの記事がありました。高校では全国高校総合体育大会（インターハイ）や夏の甲子園大会、文化部では全国吹奏楽コンクールなどが中止になり、最大の目標だった大会がなくなった高校3年生からは「気持ちの整理がつかない」、

「優勝を目指して練習してきたのに」といった多くの声が聞かれました。一方、残念さはあるのだけれども勉強と部活の両立から解放され、「受験に向け頑張る」という声もありました。

横浜市も関東大会や全国大会につながる市総合体育大会が中止になり、最後の大会に向けて頑張ってきた中学校3年生も高校3年生と同じ残念な思いを抱いていると思います。市総合種目別大会は勝っても負けても仲間と共に一生懸命打ち込んできた部活に一区切りつける大きな大会でしたから。

今から40年以上も前の話になりますが、私が教員になったばかり頃は、市総体はほとんどの競技が夏休みに入ってから行われていました。休み前に体育館に全校生徒が集まり、壮行会を行っていました。各部長が意気込みを熱く語り、全員が拍手で応援した記憶があります。

市総体の主な試合はトーナメントで行われます。私も顧問として何年もこの大会に臨んでいました。シードがない状況からベスト8まで勝ち進み、県大会に出場し、嬉しさからガッツポーズを決めた時もあれば、ブロック優勝していたチー

ムでしたが、自分の采配で負け、悔しい思いをした試合もありました。優勝するチーム以外はどこかの試合で負けるわけです。その試合までどれだけ仲間とともに努力し、汗を流してきたのか、そのプロセスが大切だと思います。負けた後、涙を流している3年生に「今まで本当によく頑張った」、「一生懸命取り組んできたあなたたちを誇りに思う」と語っていた顧問としての自分の姿を思い出します。

<段階的な教育活動第三期への移行>

段階的な教育活動再開も7月からは第三期へ移行しました。学校では感染症対策を維持しながら活動を進めています。引き続きご家庭での健康観察や体調の管理にご協力ください。

7月1日(水)～

○部活動等の段階的な開始
(制限を設けて感染リスクを抑えたい
えでの活動)



○夏季休業を8月1日～16日に短縮

留守番電話対応にご協力ください

<平日>

18:45～翌7:30

<土日 祝日>

終日

*休日の部活動や、宿泊行事等の対応は学校の携帯電話での対応となります。

090-9202-9154(上記対応のみ)

ご理解とご協力をお願いいたします。

<7月の予定>

- 1日(水) 避難訓練
地域防災拠点別班編成
- 2日(木) 1年懇談会
- 3日(金) 2年懇談会
1年部活動オリエンテーション
- 27日(月)～30日(木)
保護者面談



<8月の予定>

- 夏季休業 1日～16日
- 学校閉庁日 6日～16日
- 17日(月) 全校集会 大掃除
- 25日(火) 授業参観・学級懇談会
3年修学旅行説明会
- 26日(水) 3年内科健診

<主な公的相談機関のご案内>

お子様の学校生活での悩みや困りごとがありましたら、次の相談機関もご活用ください

教育総合相談センター

一般教育電話相談

045-671-3726

いじめ110番

0120-671-388

文部科学省

「24時間子どもSOSダイヤル」

0120-0-78310

横浜児童相談所 電話児童相談室

045-260-4152

神奈川県警少年相談保護センター

0120-45-7867

